
恐怖の掃除

坂田火魯志

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恐怖の掃除

【Nコード】

N3631S

【作者名】

坂田火魯志

【あらすじ】

学園のスケベ大王北村冬彦。だがその彼がある日自分の部屋に戻ってみると。本能的青春を書いてみました。SmileJapan企画作品です。

第一章

恐怖の掃除

北村冬彦の趣味ではないがとりあえず絶対にしななければならぬとまで命を賭けていることはだ。彼の年頃、男子高校生ならばだ。誰もがそうなっていることである。それが何かというのだ。

成人漫画にアイドルの写真集、それにそれ以上に過激な写真集やその手の雑誌等である。そうしたものを必死に集めてしかも楽しんでいた。

彼はそうした分野においては他者の追随を許さない。この年頃でしかも何時の時代でも言われることだがその仇名はだ。スケベ博士というのだ。非常に恥ずかしいがそれでいて名誉でもあるだ。その仇名を授けられてもいた。当然ながら授けたのはだ。クラスの悪友達である。

そのスケベ博士とまで言われる冬彦の蔵書は恐ろしいまでのものがあつた。ベッドの下にはその成人漫画だのアイドルの写真集だのアダルトビデオの雑誌等が隠されているがだ。質量共に半端ないものだった。

ブルマー、セーラー服、バニーガール、競泳水着、スクール水着、ナース、スチュウワーズ、チャイナドレス、ミニスカポリス、メイド、女医、くのゝ、浴衣、コギャル、ビキニ、バドワイザー、タイツ、チアガール、OLといったコスプレものは全て押さえしかも学生ものから熟女、人妻、それも若妻や新妻から年配まで、未亡人、年上のお姉さん、お兄ちゃんっ娘、幼馴染、近親相姦、猫耳、外国人、ふたなり、レズまでだ。とにかくあらゆるジャンルに精通していた。その彼の知識と造詣、そして独特の嗜好の前には誰も勝てはしなかった。まさに無敵だった。

そのエロに対する貪欲なまでの欲望、それに飽くなき執念もまた彼の誇りであつた。まさに校内一のそういうジャンルにおける識者

だった。その彼の前に敵はいないように思われた。

しかしだ。ある日のことだ。

彼が学校から帰るとだ。部屋の中が何か違っていた。見るとだ。部屋が綺麗になっている。窓も壁もぴかぴかだ。掃除なぞ全くしない彼の部屋はそれはそれは汚いものである。その部屋が輝かんばかりになっているのだ。

第二章

当然ゴミ箱もだ。鼻をかむ以外の理由でいつもティッシュが溢れ出てしまっている、これもまた非常に高校生らしい青春、即ち白い青春という激情の赴くまま溢れさせてしまったそのゴミ箱にも何も入ってはいない。おまけにだ。

部屋の中央にはだ。ベッドの下に隠していたと思っていた、彼がそう思っていたその彼の誇りでありよからぬ知識や教養の源泉がだ。丁寧に積み重ねられていた。しかもそれはジャンルごとだ。そこにはハードSMや調教ものといったものまである。彼の深い研究はそうした分野にまで及んでいたのだ。無論そこには洒落にならない裏もののビデオまである。そう、無修正ノーカットバージョンだ。そこに描かれているエロスは表のものよりも遥かに凄まじいものがある。アイドルビデオもあるがそうしたものも全てであった。見れば恥ずかしいフィギュアもだ。埃が払われていた。彼の造詣はアニメにまで及んでいる。まさに二次元であろうが三次元であろうがだった。彼にそうした意味での境界はなかった。タブーも存在してはいなかった。まさに真のスケベ博士なのだ。ただし実行には移さない。その幾つにもなっている重ねられているよからぬ本やビデオ、DVD達を見て彼は悟った。一体何があつたのかをだ。

「御袋、掃除したのかよ」

そのことを悟ったのである。彼は部屋を掃除したりなぞしない。しかし今は完璧に掃除されている。間違つても父親が掃除したりなぞしない。ましてや彼は父親似である。性格がだ。ついでに髪の毛だから気にはしている。

だとすれば残るは一人しかいない。母親だけだ。そこに無言の圧力も見てである。

彼は愕然としてその場にへたれ込んでしまった。あえて何も言わないけれどちゃんとわかつてるわよ、という母親の言葉をそこに聞

いてである。如何に学園最強最悪のスケベ大王とはいってもだ。母親には勝てないのだった。その存在だけには。

恐怖の掃除

完

2011・4・9

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3631s/>

恐怖の掃除

2011年5月4日13時23分発行